

営業日のご案内

相談は原則として金・土・日

ご来店は、必ずご予約をお願いします

下條整形…下條整形外科(下妻市)への出張日

無料相談…会員外の方のための無料相談日

*10月30・31日

出張のためお休み

*10月31日(火)

福岡県立大学で相談会
福岡方面で、ご希望の方がいらっしゃれば、お問い合わせ下さい。

*年末年始の閉店日

12月26日(火)
～1月4日(木)

2006年10月

October

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4 定休日	5 定休日	6	7
8	9	10 下條整形	11 定休日	12 定休日	13 無料相談	14
15	16	17	18 定休日	19 定休日	20	21
22	23	24 下條整形	25 定休日	26 定休日	27	28
29	30 臨時休業	31 臨時休業	13日 無料相談日 10・24日 下條整形			

2006年11月

November

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
			1 定休日	2 定休日	3	4
5	6	7	8 定休日	9 定休日	10 無料相談	11
12	13	14 下條整形	15 定休日	16 定休日	17	18
19	20	21	22 定休日	23 定休日	24	25
26	27	28 下條整形	29 定休日	30 定休日		

10日 無料相談日 14・28日 下條整形

2006年12月

December

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
					1	2
3	4	5	6 定休日	7 定休日	8	9
10 無料相談	11	12 下條整形	13 定休日	14 定休日	15	16
17	18	19	20 定休日	21 定休日	22	23
24	25	26 下條整形	27 定休日	28 定休日	29 冬休み	30 冬休み
31 冬休み	10日 無料相談日		12・26日 下條整形			

2007年1月

January

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
	1 冬休み	2 冬休み	3 定休日	4 定休日	5	6
7	8	9 下條整形	10 定休日	11 定休日	12 無料相談	13
14	15	16	17 定休日	18 定休日	19	20
21	22	23 下條整形	24 定休日	25 定休日	26	27
28	29	30	31 定休日	12日 無料相談日 9・23日 下條整形		

2007年2月

February

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
				1 定休日	2	3
4	5	6	7 定休日	8 定休日	9	10 無料相談
11	12	13 下條整形	14 定休日	15 定休日	16	17
18	19	20	21 定休日	22 定休日	23	24
25	26	27 下條整形	28 定休日	10日 無料相談日 13・27日 下條整形		

ご紹介

延齡草

チーズ工房 アルプ・カーゼ



今から30数年前、「日本列島改造」が本格化しようとしていた頃、「スローライフ」はもちろんのこと、「エコロジー」という言葉さえ聞くことがなかった時代、過疎化が進む山村に暮らす人たちの多くが「開発による豊かさ」を信じ期待していた時代に、「開発によって人が戻ってくるというのは幻想だ、山村は豊かな自然を維持してこそ再生の可能性もある」との信念を持って時代の流れに抗った人たちがいました。その一人が、体を張って「南アルプス・スーパー林道」の建設を止めた長野県大鹿村の小林俊夫さんです。

近年では、大鹿村は「豊かな自然と農村歌舞伎の村」として注目されるようになり、都市部からの移住者も増え、「平成の大合併」にも参加せずに独自の村作りを進めています。小林さんは、「アルプカーゼ(山のチーズ)」の名で親しまれる牛と山羊のチーズ作りを生業とするかわら、山羊飼育の勧めをはじめとした、日本の風土と文化に根ざした人間的生き方の創造のために日々活動を行ってきました。

そのひとつが、10年前に実現した「延齡草」のオープンです。

戦後民主教育の象徴的出来事でもあった新制中学の発足に向けた校舎建設事業が、60年前の大鹿でも村民総出でなしとげられ、「親たちが自力で建ててくれた立派な校舎」で小林さんたちは学んできました。そして、人口減に伴う学校の統廃合の後も校舎はそのまま保存され、「建物自体が村の歴史を刻む民俗資料」との考えで、村の「民俗資料館」として利用されていました。その旧校舎が10年前に取り壊されることになり、村民の熱情の籠った建物を何とか残したいという小林さんが、一念奮起して移築したのが「延齡草」です。その折には、私たちも微力ながらお手伝いさせていただきました。

「延齡草」は、グリーンツーリズムを楽しむ人たちの小規模宿泊施設として、また、教室をそのままコンサートホールとして活用した演奏施設として、そして何よりも、山羊の飼育とチーズ作りを小林さんから学ぶための学習施設として、多くの人たちに利用されています。

来る10月21日には、オープン10周年記念の第1弾として、「ビートルズのピアノ連弾コンサート」が企画されています。(お問い合わせは 03-3952-2414)

▼本郷のワンルーム・マンションの一室でオープンして、ちょうど十年になりました。神戸の被災地支援の中から始めた仕事でしたが、いざ始めて見ると、日本人の足と履物に関する問題性の深刻さに直面することとなり、それへの対処に追われて走り続ける日々の十年でした▼十年前に比べると、日本人の足と靴への関心が変化して来たことは間違いありませんが、だからといって、必ずしも状況が好転しているとは言えないのが実状です。一時ブームになったドイツ健康靴も、その良さが日本人のために消化されないばかりか、ブームが去ると共に「おしゃれなドイツ靴」が出回り、「ドイツ靴で足が痛くなった」という笑えない話まで耳にするようになりました▼また、医療・福祉現場では、相変わらず「患足」にしか「装具」が認められず、片足だけに反母趾用の足底装具を装着したために腰を痛めてしまったなど、「装具のために別の疾患を抱えてしまう」という、やはり笑えない話が今も頻りに起こっています▼これからの十年が、日本人の足と履物の問題を根本的に解決できる施策が現実のものとなり、成果を上げる十年になることを願わずにはおれません。◎